

# 第2次湯沢町生涯学習推進プランの体系

## <<生涯学習推進基本構想>>

## <<生涯学習推進基本計画>>

目標像

人が育ち、地域を育むまち

基本目標

### 1 学ぶ

生涯学習の第一歩は「学ぶ」ことです。自らが自主的・主体的に学ぶことができるようにすることが重要です。学びの内容や形態の多様化をはじめ、誰でも学ぶことのできる機会を提供します。学びの意欲が高まり、生きがいの発見や自己実現等へつながることで、「人の育ち」を支援していきます。

### 2 活かす

生涯学習活動に係る指導者や支援者、ボランティアの存在は、生涯学習活動の活発化にとって重要です。また、学習した町民が積極的に生涯学習の指導者や支援者、ボランティアとして活動できるよう、活動の場を提供し、他の人々や次の世代へ繋げていくことを目指します。また、童画のまちづくりの推進や文化財の保護等を進めることで、町の文化の継承に繋がります。

### 3 広げる

生涯学習活動の充実や学習する機会を増やすためには、情報提供や町民の自主的活動への継続した支援が必要です。そのため、情報提供の強化や学校教育と社会教育の連携の強化、生涯学習施設間の連携の円滑化等を通じ、町民が生涯学習について知ることができ、取り組むことのできる機会を増やします。

### 4 支える

生涯学習に係る環境の整備・充実、生涯学習活動の基盤を支えるために欠かすことはできません。公民館の開放や図書室の充実のほか、湯沢学園や湯沢町統合型地域スポーツクラブとの連携等を通じて、生涯学習の環境や体制の整備・充実を図り、生涯学習のさらなる推進を目指します。

方策1 家庭教育と子育て支援	親子で交流できる機会の提供や、子育てをしている人同士で子育てについて話し合いができる場の提供、子育ての体験学習等「地域で子育てをする」という観点に立ち、地域とも連携しながら取り組みを進めます。
方策2 成人教育（公民館講座）	多様化したニーズに対応するため、趣味・学習・生活を柱とした講座を推進します。生涯学習人材バンクの周知と拡充を通じて講師の確保を行い、開設期間や時間帯等を考慮しながら学習機会の充実を図ります。
方策3 高齢者教育	高齢者が自立した生活を送りながら、生涯学習を楽しみ、いきいきと健やかに過ごすことができる社会を目指し、関係各所と連携・協調しながら取り組みます。
方策4 青少年教育	次世代を担う青少年を育てるため、家庭・地域・学校と連携・協働しながら、体験活動の参加機会の充実を目指します。生活・自然体験、ボランティア活動等を通じて、連帯意識・自主性・自立性等を育みます。
方策5 人権啓発学習	同和問題や外国人への差別等、様々な人権問題に対して、町民の正しい理解と認識を深めるため取り組みを進めます。男女共同参画を推進し、多様な生き方を選択できる、いきいきとした社会の実現を図ります。

方策1 学習成果を活かす循環型生涯学習の推進	個人が学習した成果を地域社会における様々な社会活動や教育活動に活かすことができる環境整備を行います。
方策2 芸術・文化の振興	文化祭や童画展の開催等を通じて、芸術や文化にふれる機会の提供に努めます。地域で活動を行っている団体やサークル等に、ふれあいコンサート、文化祭、芸能発表会等の場を提供し、団体の育成に努めます。
方策3 童画のまちづくり	川上四郎の功績を記念した「日本童画の父 川上四郎記念 越後湯沢全国童画展」を継続開催します。「童画のまちづくり」について、短期・中期等の期間も考慮しながら推進していきます。
方策4 文化財保護と歴史民俗資料館『雪国館』の運営	町内の各種指定文化財の保護・保全に努めるとともに、町史編纂事業で調査された重要な文化財の保護について検討し、必要に応じて文化財の指定や登録を行います。

方策1 生涯学習の体系化及び情報提供	学習機会の拡充のため、学習内容の量的拡大、質的な改善、学習方法の多様化等に応じ、整理・体系化して提供を行います。関係団体等で実施する教室等、生涯学習に関連する事業への支援・協力及び情報提供を行います。
方策2 社会教育関係団体（サークル）等の活動促進	生涯学習の振興のため、活動を行っているサークル等へ支援を行います。情報やノウハウの提供やボランティアの紹介等の支援を行います。
方策3 公民館（本館・地区館）活動の振興	地域に根ざした地区館活動、分館活動を、地区と連携・協力しながら推進していきます。特に地区館活動は、それぞれの地域の特色を生かした独自の行事を通して、地域の絆を強め、心の通った地域づくりを目指します。
方策4 多様な生涯学習の推進	環境問題、まちづくりや産業振興等について、理解や学習活動の支援を行います。障がい者を含め、すべての町民が等しく生涯学習に参加できるよう環境を整備していきます。

方策1 公民館の貸館・開放事業	公共の福祉に沿った施設開放に心がけ、町民の誰もが利用できる体制づくりをし、貸館を通じて利用者を成長させ、人づくり・地域づくりを進めます。
方策2 公民館図書室の充実	湯沢学園の図書室との連携、南魚沼市・魚沼市との図書館の相互利用等、図書環境の充実と利用者の利便性向上を図ります。情報提供や読書活動の啓発を行い、誰もが気軽に利用できる図書室運営を目指します。
方策3 学園支援事業	湯沢学園内に併設されている「地域交流センター」を拠点とした、学園支援コーディネーターを配置します。学園支援ボランティアの協力体制を整備し、授業やクラブ活動の補助、環境整備、登下校の見守り等、学園・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子どもを育てる体制を整えていきます。
方策4 生涯スポーツの推進	湯沢町総合型地域スポーツクラブ ユースポ!により、スポーツ振興を図っています。町とユースポ!との連携強化に努めることで、生涯スポーツの推進及びスキーを含めたウィンタースポーツを推進します。
方策5 青少年健全育成	青少年育成センターの「大人が変われば、子どもも変わる」「大人が環境をつくり、環境が青少年を育てる」を理念に、関係機関・関係団体・地域社会が連携しながら、青少年に望ましい社会環境の構築を目指します。